

2019年度 佐久長聖高等学校 自己評価

学校教育目標	中・長期的目標	今年度の重点目標
1. 礼節を重んじ、忍耐強く、誠実な人材の育成を図る。 2. 一人ひとりの個性を尊重し、授業・クラブ活動・館（寮）生活を通して豊かな教養・感性・心身の健康を身につける。	1. 積極的、自主的な態度を養う。 2. 一人ひとりが文武両道を実現できる環境を整える。 3. 校外から理解・支援される教育活動を展開する。 4. 世界で活躍できる人材が育つ環境を整える。	1. 魅力ある授業が生徒に提供できるための教科指導の研鑽に努める。 2. 生徒の進路実現に向けて、進路指導体制の発展に努める。 3. 生徒との前向きな対話のある生活指導・学級運営を行う。 4. 心身ともに健康で明るい学校生活をが送れるよう、生徒の人権を尊重し安心安全な学校づくりを進める。 5. 学校の特色をアピールできるように積極的に情報発信を行う。

評価・・・A：十分 B：概ね十分 C：やや不十分 D：不十分

評価項目	評価の観点	評価	具体的取組状況・成果	課題・問題点
1 学習指導	大学入試改革に対応した具体的な取り組みができたか。			
	アクティブラーニング（AL）・ICT機器活用等の授業改善をしたか。			
	中高一貫教育の特性を生かした指導や教育課程の見直しを行ったか。			
2 進路指導	計画的・戦略的に組織的な進路指導ができたか。			
	保護者と連携した個に応じた進路指導ができたか。			
	生徒の自己啓発につながるキャリア教育であったか。			
3 生徒指導	いじめや暴力のない安全な学校生活を送るための啓発活動ができたか。			
	体罰や暴言のない安心な学校づくりができたか。			
	校内外での安全・トラブル（SNS含む）に注意できているか。			
4 保護者連携 地域連携	ホームページ・Classiなどで積極的に学校情報の発信ができたか。			
	保護者や外部からの声に対してきちんと対応・返答できたか。			
	説明会・オープンスクール（OS）・学校訪問など積極的な広報活動ができたか。			